



広報よこはま



ホームページから広報よこはま市版・各区版を閲覧できます。

広報よこはま

検索



ラグビーワールドカップ2019™が開催される横浜国際総合競技場(日産スタジアム)

2019年 さらなる飛躍に向けて



2019年の年頭にあって

横浜市長
林 文子

あけましておめでとうございます。皆様が健やかに新年を迎えられたことを、心よりお喜び申し上げます。今年は横浜開港160周年を迎え、国際都市・横浜の存在感を一層高める催しが相次ぎます。皆様のお力添えを得て、横浜の更なる飛躍につながる実り多い年にする決意です。

8月には「第7回アフリカ開発会議」が開催され、9月にはラグビーワールドカップ2019™が開幕し、決勝戦など7試合が横浜で行われます。同時期に「横浜音祭り2019」を開催し街の活気を高め、東京2020オリンピック・パラリンピックにつなげます。「ガーデンネックレス横浜」では「横浜ローズウィーク」を新たに開催するなど、花と緑を育む心を醸成し、旧上瀬谷通信施設への国際園芸博覧会招致を加速させます。

昨年策定した「中期4か年計画2018～2021」には、これらのチャンスを活かし、将来にわたり、安全と安心、夢と希望を感じられる横浜を実現する決意を込めました。「SDGs未来都市」としてあらゆる施策にSDGsの視点を取り入れ、子育て・教育・福祉・医療の充実、共生社会の実現に向けた取組を進めます。横浜経済の活性化、大地震や豪雨などあらゆる災害への備えにも、万全を期していきます。

新港9号客船ターミナルと大黒ふ頭の客船受入施設が今年中にオープンを迎え、来年の稼働を目途とする新市庁舎やパシフィコ横浜ノースの整備も進んでいます。今年も横浜の持続的な成長に向けて取り組んでまいります。

各種手続・窓口案内・市営交通の案内など **横浜市コールセンター** 毎日8時～21時

☎ **664-2525** にこにこ **664-2828** fax
 ✉ **callcenter@city.yokohama.jp**

市政へのご提案は、「市民からの提案」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて区役所へ。

人口 3,741,255人
世帯数 1,692,526世帯
(2018年12月1日現在)

※紙面中、特に記載がない場合、市外局番は「045」です。
 ※収集した個人情報や意見は「横浜市個人情報の保護に関する条例」に従い、目的の範囲内で適正に管理・利用します。

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

笑ら門には福来る 横浜にぎわい座

1年を通じて笑いがあふれる「横浜にぎわい座」(中区)。人々で賑わい、それが横浜の活気につながってほしい、という願いを込めて名付けられました。



横浜にぎわい座での横浜市職員落語愛好会による「落語の会」の様子



落語、はじめの一步

落語は初めて、という人には「横浜にぎわい寄席」がおすすめです。前座^{※2}による開口一番^{※3}に始まり、二ツ目・真打^{※4}、色物^{※5}の計7人(組)が出演し、落語や演芸の面白さを気軽に味わうことができます。

落語の主役は 何といても「人」



喜怒哀楽、焼きもち、うぬぼれといった、人の感情や、知ったかぶりをする人、ケチな人など、実際に隣にいたらちょっと困ってしまうような人をほほえましく描く懐の深さが落語の大きな魅力です。



気に入った芸人を見つけたら

同じ演目でも「まくら(枕)^{※6}」は落語家・噺家^{※7}それぞれの特徴があり、その違いを楽しめるのも落語の良さです。また、しぐさの美しさ、着物のセンスなど魅力は尽きません。

季節を感じる演目

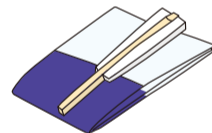


春夏秋冬、年の瀬・年始など季節感が伝わってくる演目が多く、その季節ならではの食べ物(酒・うなぎ・そば・鍋料理など)に、ぎわい座で落語を楽しんだ後に、余韻に浸りながら野毛地区の美味しいお店で、噺に出てきた食べ物を堪能できたら最高です。

寄席用語集

落語などの大衆演芸を中心に上演する寄席。ここでは、独特の言葉が使われています。一見とっつきにくいかもしれませんが、覚えてみると、寄席の楽しみがさらに広がります。

- ※1 寄席太鼓
観客の入場時にたたく一番太鼓は「ドンドンドンと来い」と響かせ、開演間近の二番太鼓は「お多福来い来い」とリズムカルに聞こえる。
- ※2 前座
入門から見習いを経た年数の浅い落語家の卵。公演では裏方も務める。
- ※3 開口一番
一番最初に演じる人。
- ※4 ニツ目・真打
前座修行を一定年数こなすとニツ目に昇進。その後、真打となり、由緒ある名跡を襲名することもある。真打は寄席でトリ(一番最後に演じる)をとることができる。
- ※5 色物
落語以外の寄席を彩る漫才や奇術(マジック)などのこと。落語・講談の演者や演目は看板などに墨字で書くのに対し、朱の字で書く。
- ※6 まくら(枕)
本題に入る前の導入部分のこと。落語の頭につくのでまくら、という洒落。「サゲ(下げ)」と「オチ(落ち)」は同じ意味で落語の終わりの部分の笑いを指す。こうしたことから「落し噺」と呼ばれ、それが漢語になって「落語」となった。
- ※7 落語家・噺家
落語家は落語(落し噺)を演ずる者という意味だが、「噺家」となると、人情噺といった物語重視の演目も演じるという意味になる。同じ意味で二つの呼び名を使っている芸人もいる。



横浜にぎわい寄席

毎月、1~7日の7日間14時から開催しています。落語を主にして、間に奇術、漫才などの色物をはさんだ公演で、出演者の幅が広いので初心者にもおすすめです。現在二月興行のチケットが販売中です。

そのほか、三遊亭円楽、柳家権太楼、柳家さん喬、古今亭志ん輔、立川志の輔などの人気落語家や実力派の独演会も多数開催しています。

※2月の主な催しは、はま情報「施設」にも掲載しています。

横浜にぎわい寄席、そのほかの公演についての問合せ
横浜にぎわい座 ☎231-2515(10時~21時)

次世代育成・地域活動

横浜にぎわい座では、公演以外にも大衆芸能を振興するためのさまざまな活動を行っています。

寄席体験プログラム

6月と10月、市内の小学生を招いて開催。寄席太鼓の体験や、落語鑑賞を通じて大衆芸能に親しむ機会を提供します。

4月と8月には「こども寄席」を開催しており、毎回小学生を中心に大人気です。

出前演芸会

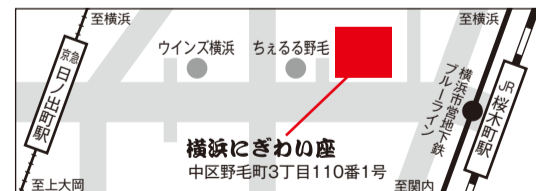
演芸をより身近に感じてもらうために福祉施設、学校、銭湯などを訪問して出前演芸会を実施しています。



お土産に特製マドレーヌも



横浜にぎわい座職員の皆さん



※駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

最終面裏のコラム@ヨコハマには、
桂歌助さんが登場します。

★最新情報はホームページを確認してください。
【2ページの記事に関する問合せは】横浜にぎわい座へ ☎231-2525 ☎231-4545

横浜にぎわい寄席三月興行チケット

5組 10人分プレゼント

三月興行(1日~7日 14時~16時30分)のいずれか1日の公演を鑑賞できるチケットです。1月31日(木)(消印有効)までに、はがきに、①〒・住所 ②氏名 ③年代 ④「広報よこはま」への意見 ⑤今後「広報よこはま」で読みたい記事を書いて市民局広報課(〒231-0017中区港町1-1)へ。当選はチケットの発送(2月末)をもって代えます。

断水への備え できていますか？

昨年は日本各地で地震や豪雨など大規模な自然災害が起き、被災地では日々の生活に大きな影響が生じました。

本市でも、今後30年以内に震度6弱以上の地震が発生する確率は82%※と
言われています。いつ起こるかわからない災害に備えて、対策を始めましょう。

※全国地震動予測地図2018年版(地震調査研究推進本部)



給水所で順番を待つ人々(2011年東日本大震災) 写真提供:村上昭浩さん

■災害時にはこのようなことが起こる可能性も…

水道が止まる

大きな地震などが起きた場合には、水道管の破裂や継ぎ目が外れることによる漏水が原因で断水することがあります。

また、水道管が壊れていなくても、高層住宅の場合は停電によって各階に水を送るためのポンプが止まってしまい、水道が使用できなくなる場合もあります。

建物が倒れて、歩くのも危険

道路の陥没や建物の倒壊などにより道が封鎖されるなど、いつも使っている道を必ずしも通行できるとは限りません。



地震で倒壊した家屋(2016年熊本地震)

まずは

自分の身は自分で守ろう

一人当たり最低3日分で9L以上の 飲料水を備蓄しておきましょう

本市では、大規模な災害などで断水した場合に備えて災害時給水所を整備していますが、夜間や悪天候など発災時の状況によっては、すぐに給水できない場合があります。また、給水を受けても自宅まで運ぶには大変な労力を必要とします。このようなことに備えて飲料水を備蓄することが大切です。

飲料水を上手に備蓄する方法の1つとして、「ローリングストック法」があります。普段から少し多めに購入し、使用した分だけ買い足すことで、一定量を常に備蓄しておくことができます。

詳しくは、動画で確認してください。



youtube 横浜市 ローリングストック法

最寄りの災害時給水所を必ず確認しておきましょう

災害時給水所は、災害などで断水したときに誰でも飲料水を得ることができる場所です。発災後は準備が整った災害時給水所から、順次給水を開始します。

あらかじめ災害時給水所の場所を確認しておくだけでなく、建物の倒壊などで道がふさがっている場合も想定して、災害時給水所まで行く複数の経路を把握しておきましょう。

最寄りの災害時給水所は、各水道事務所や各区役所で配布している災害時給水マップのほか、ホームページで確認できます。



災害時給水所の標識

横浜 災害時給水所

「横浜水缶」飲料水備蓄促進キャンペーン

7年間
保存できる
備蓄飲料水

期間：1月9日(水)から3月21日(木・祝)注文分まで



備蓄飲料水「横浜水缶」

申込み：水道局お客さまサービスセンター ☎847-6262

キャンペーン期間中の注文は配送料無料などの特典があります。詳しくは、ホームページを確認してください。

横浜水缶

はちよんな

水を運ぶ手段も重要

給水を受ける時には水を入れる容器とそれを運ぶ手段を各自で準備する必要があります。リュック型の給水袋や水を入れた容器を運ぶカートなど、使いやすいものを用意しておきましょう。



リュック型の給水袋



水を運ぶためのカート

水道局は、災害に強いライフラインを目指しています

古くなった水道施設の耐震化

皆さんが使用している水道水は、水源から取水・導水施設、浄水場、配水池などの多くの施設を通して各家庭まで届けられており、どれか一つでも施設が壊れると水道は止まってしまいます。安全な水を皆さんに届けるためには、水源から水の通り道となる全ての水道施設を災害に強いものに変えていく必要があります。

水道局では、水道施設の被害を減らすため、これらの施設を計画的に耐震化しているほか、古くなった水道管を地震に強い管(耐震管)に取り替える工事を行っています。



津波にも耐えた耐震管(2011年東日本大震災) 写真提供:仙台市水道局

何のために水道管を取り替えているの？

水道管の取替え工事の様子を小学生に見学してもらいました。古い水道管と新しい水道管を間近で見た子どもたちからは、さまざまな質問があがりました。



新旧の水道管の
実物を観察！

真剣に説明を
聞く小学生

Q 古くなった水道管をそのままにしておくと、どうなりますか？

古くなった水道管は、大きな地震の力などに耐えられず、破裂したり管の継ぎ目が外れたりして漏水する恐れがあります。



そのため、古くなった管は、優先順位をつけて地震に強い管に取り替えています。

この新しい管は、衝撃に強い材質で、管の継ぎ目に抜け出し防止機能があるため、地震発生時に壊れたり継ぎ目が外れたりしない仕組みになっています。

Q 水道管の取替え工事にはどのくらいのお金と時間がかかりますか？

新たに設置する管の口径にもよりますが、見学中のこの工事の場合、1km取り替えるのに約1億8,000万円で約10か月かかります。市全体では1年に約110kmの水道管を取り替えており、費用は約200億円にもなります。市内の水道管の総延長は約9,200kmあり、これを全て取り替えるためには約80年かかります。

さらに、取り替えた水道管もやがて老朽化するため、水道管の取替え工事は継続して行う必要があります。



Q 水道管を取り替える間は、水道は使えないのですか？

古い管から新しい管に取り替えるときには、一時的に断水が発生します。



そこで、断水時間を短くするために、作業をいくつかの工程に分けています。同じ場所を何度も掘っているのはこのためです。

断水する場合は、日時を事前に伝え、安全かつ早期に工事を完了するよう努めています。



水道工事の看板

工事に関する お願い

地震に強い水道管への取替え工事に合わせて、各家庭の水道メーターまでの管の一部も耐震性に優れた管に取り替えています。その際、各家庭の敷地内での工事が必要になる場合があります。老朽化や地震による漏水を防ぐためにも、取替え工事へのご理解とご協力をお願いします。

【この記事に関する問合せは】 水道局配水課へ ☎ 633-0172 ☎ 664-6739

企業・団体と連携した 水源保全の取組



道志村の水源林

水道局は、山梨県道志村に所有する水源林の整備に企業や団体からの寄附をいただいています。これまでの寄附金の累計は約4,500万円になり、整備費の財源の一部に充てています。また、参加する企業・団体と連携して水源の大切さをPRしています。

参加企業・団体一覧 (2018年11月末現在)

- 株式会社京急百貨店
- 株式会社ブリヂストン
- 公益社団法人神奈川県地建物取引業協会
- 株式会社ファンケル
- 株式会社エコシティサービス
- 株式会社清光社
- 東京ガスエコモ株式会社
- パシフィックコンサルタンツ株式会社
- 横浜読売会
- 株式会社GTアソシエーション
- 株式会社伊藤園
- 横浜信用金庫
- 株式会社ツクイ
- メタウォーター株式会社
- 株式会社日本ウォーターテックス

(協定締結順 敬称略)

W-eco・p取組例

はまっ子どうし The WaterのPRや特別授業を実施

自動車レースの運営を行う株式会社GTアソシエーションは、水道局とコラボレーションした「はまっ子どうし The Water」SUPER GTボトルを国内の各レースで公式飲料として使用しています。富士スピードウェイのレース当日には水道局もブースを出展し、水源保全のPRをしています。



このほかにも、市内の中学校で特別授業を実施しています。この授業は、プロドライバーやエンジニアが講師となり、自動車業界ならではのモノづくりの技術や経験談なども取り入れ、生徒の皆さんが自分の将来や水源保全について考える貴重な機会になっています。



小山台中学校全校生徒との記念写真

社員研修やバスツアーを実施

水源の大切さをPRするため、株式会社ブリヂストンや株式会社ファンケルなどの協力企業・団体が、間伐体験などを行う社員研修や市民向けバスツアーを実施し、水源保全への理解を深める機会をつくっています。



間伐体験の様子

【この記事に関する問合せは】 水道局公民連携推進課へ ☎ 633-0157 ☎ 681-6572

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが
主催・共催の事業を掲載しています

- 市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- 特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- 【必要事項】**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。
- 各イベント等の終了時間は予定です。

マークの
説明
 ㊟日時・期間 ㊞会場 ㊟保育 ㊟申込み ㊟問合せ ㊟行事名 ㊟コース ㊟郵便番号・住所 ㊟氏名(ふりがな)
 ㊟電話 ㊟ファクス ㊟年齢 ㊟往復はがき ㊟はがき ㊟ホームページ

- 年始の開館時間や休みなどは各問合せ先に確認してください。
- 平成31年度予算の執行を伴う事業などは、市会での議決後に確定します。

募集

- 市長とのティー・ミーティング
参加グループ(平成31年度上半期分)
市長と意見交換。15歳以上(中学生除く)のグループ、抽選2組。詳細はチラシ(区役所広報相談係で配布)か㊟で
㊟1月31日まで
㊟市民局広聴相談課(㊟671-2333㊟212-0911)
- 交通局バス乗務員等(正規職員)
詳細は1月10日から受験案内(区役所広報相談係で配布)か㊟で
㊟試験日=3月2日(土)
㊟2月9日まで
㊟交通局人事課(㊟326-3833㊟322-3911)
- みどりアップ計画市民推進会議
市民委員
2019年4月1日時点で20歳以上、選考5人。4月から3年間。詳細は申込書(区役所広報相談係で配布)か㊟で
㊟1月31日まで
㊟環境創造局政策課(㊟671-4214㊟641-3490)
- ボランティアセンター運営委員
18歳以上、選考。4月から2年間
㊟2月18日までに申込書(1月11日から問合せ先で配布。㊟から入手)
㊟ボランティアセンター(㊟201-8620㊟201-1620)

福祉

- シングルマザーの必見マネー学
ひとり親家庭の母、先着15人。詳細は1月4日から㊟で
㊟3月9日(土)10時～12時
㊟アートフォーラムあざみ野
㊟1歳6か月～未就学児(予約制)
㊟1月11日から㊟でひとり親サポートよこはま(㊟227-6337㊟227-6338)
㊟申込先か子ども青少年局子ども家庭課(㊟681-0915)
- 障害者パソコン講習会
①iPad入門②iPad活用
③ワード総合④エクセル総合
15歳以上(中学生除く)、各抽選7人。費用等詳細は㊟で
㊟各13時～16時、全2回
①2月4日(月)・5日(火)②2月6日(水)・8日(金)③2月13日(水)・14日(木)④2月19日(火)・20日(水)
㊟横浜ラポール
㊟1月19日まで
㊟障害者社会参加推進センター(㊟475-2060㊟475-2064)か健康福祉局障害福祉課(㊟671-3602)
- 中途失聴・難聴者の手話コミュニケーション教室①入門②初級
中途失聴・難聴者と関係者、各選考。①30人②5人。1,500円
㊟4月6日～2020年1月25日の火・土曜14時～16時、全25回
㊟健康福祉総合センター
㊟2月13日までに㊟に**【必要事項】**㊟㊟㊟㊟

覚障害の有無を書いて、中途失聴・難聴者協会(〒222-0035港北区鳥山町1752、㊟475-2064)
㊟申込先か健康福祉局障害福祉課(㊟671-3602㊟671-3566)

芸術・文化

- 国際舞台芸術ミーティング(TPAM)ボランティア募集
選考70人
㊟2月5日(火)～17日(日)
㊟Kosha33ほか
㊟1月17日までに㊟で
㊟国際舞台芸術交流センター(㊟03-5724-4660㊟03-5724-4661)か芸術文化振興財団(㊟221-0212)
- 書作展 作品募集
18歳以上、1人1点、選考。5,000円～。詳細はチラシ(区役所広報相談係で配布)で
㊟搬入=3月13日(水)
㊟展示=3月20日(水)～25日(月)
㊟市民ギャラリー
㊟協会事務局(牧野㊟761-1904)か文化観光局文化振興課(㊟671-3714㊟663-5606)

講演・講座

- みなと赤十字病院で
①糖尿病講習会
②教室「色々なぜん息」
③教室「小児のアトピー性皮膚炎」
①各当日先着50人②③先着50人
㊟①各14時～16時。1月17日(木)・2月21日(木)
②2月20日(水)15時～16時
③2月28日(木)15時～16時30分
㊟③1歳～未就学児(予約制)
㊟②③1月11日から㊟で
㊟会場のみなと赤十字病院(㊟①628-6100②③628-6381、㊟628-6101)
- 講演「脳卒中 予防と再発予防」
当日先着1,000人
㊟1月17日(木)13時30分～15時30分
㊟関内ホール
㊟脳卒中・神経脊髄センター(㊟753-2500㊟753-2894)
- 講演「もしも、治らない病気になったら」
当日先着1,000人
㊟1月22日(火)14時～16時15分
㊟関内ホール
㊟医療局がん・疾病対策課(㊟671-2444㊟664-3851)
- 講座「夜間頻尿と尿失禁」
先着100人。詳細は1月7日から㊟で
㊟2月7日(木)14時～15時30分
㊟市大金沢八景キャンパス
㊟1月11日から㊟で市大附属病院(㊟787-2887㊟787-2866)
- 講座「前立腺がんとうどう付き合うか」
先着120人
㊟2月14日(木)15時～16時30分
㊟戸塚区役所
㊟1月29日から㊟で横浜医療センター(㊟853-8357㊟853-8356)
- 講座「糖尿病の基礎知識と最新治療」
先着250人。詳細は㊟で
㊟2月21日(木)14時～16時
㊟開港記念会館
㊟1月11日から㊟で市大地域貢献センター(㊟787-8930㊟701-4338)

- 講座「個別化医療ってなに？」
詳細は㊟で
㊟2月23日(土)13時30分～15時
㊟2月16日までに㊟で会場の横浜薬科大学(㊟859-1316)
㊟申込先か健康福祉局医療安全課(㊟671-3876㊟663-7327)
- 薬物依存症者と家族オープンセミナー
当日先着250人。詳細は㊟で
㊟2月24日(日)12時30分～16時30分
㊟横浜ラポール
㊟健康福祉局障害福祉課(㊟671-3602㊟671-3566)
- 高齢運転者向け交通安全教室
各先着40人。詳細はチラシ(区役所広報相談係で配布)か㊟で
㊟各14時～15時30分。1月16日(水)・30日(水)
㊟鴨居自動車学校
㊟1月11日から㊟で道路局交通安全・自転車政策課(㊟671-2323㊟663-6868)
- 講座「マイクロプラスチックによる海洋汚染」
先着40人。詳細は㊟で
㊟2月23日(土)14時～16時
㊟1月29日から㊟で会場の中央図書館(㊟262-7336㊟262-0054)
※手話通訳希望者は2月14日までに申込みを
- インターンシッププログラム
4期生募集
各選考13人。①18～39歳②再就職希望の女性。研修から就職までを支援。説明会あり。詳細は㊟で
㊟1月22日までに㊟で会場の就職サポートセンター(㊟0120-915-574)
㊟申込先か経済局雇用労働課(㊟671-2343㊟664-9188)
- 魚料理に挑戦！ 親子料理教室
小学3～6年生と保護者、抽選16組32人。1組1,500円。詳細は1月7日から㊟で
㊟2月23日(土)10時～14時
㊟中央卸売市場本場
㊟2月5日まで
㊟よこはま学校食育財団(㊟662-2541㊟662-7834)
- たつの会 手話講習会
①入門②基礎
費用等詳細は㊟で。各18歳以上、選考30人。①初心者②入門修了者か1年以上の学習経験者
㊟4月から、各全42回
㊟かながわ県民センター
㊟2月9日まで
▷選考・説明会 各19時～21時
①3月1日(金)②3月6日(水)
㊟健康福祉局障害福祉課(㊟671-3602㊟671-3566)
- 聴覚障害者協会 手話講習会
①入門②基礎③通訳Ⅰ④通訳Ⅱ・Ⅲ
費用等詳細は1月5日から㊟で。各選考(①は抽選)
①初心者、30人
②入門修了者、数人
③通訳者をめざす基礎修了者、25人
④通訳者をめざす通訳Ⅰ修了者、20人
㊟4月から、各全43回
㊟横浜ラポール
㊟2月16日まで
▷選考・説明会 ②3月9日(土)③3月16日(土)④3月23日(土)
㊟聴覚障害者協会(㊟475-2061㊟475-

-2112)か健康福祉局障害福祉課(㊟671-3602)

催し

- シルバー人材センター 創作展
会員の文化活動成果発表
㊟1月23日(水)～28日(月)10時～17時(23日は11時45分から、28日は16時まで)
㊟神奈川区民文化センター
㊟シルバー人材センター(㊟847-1800㊟847-1716)
- ヨコハマ市民まち普請事業
2次コンテスト
整備提案の発表
㊟1月26日(土)9時30分～17時
㊟横浜市市民活動支援センター
㊟都市整備局地域まちづくり課(㊟671-2679㊟663-8641)
- 保育士就職相談・面接会
保育士資格保有者か取得見込者
㊟1月26日(土)13時～16時
㊟技能文化会館
㊟1月25日までに㊟で
㊟事務局(㊟439-3442㊟271-3844)
か子ども青少年局保育対策課(㊟671-4469)
- 大学等卒業予定者・既卒者
就職面接会
3月卒業予定者と3年以内既卒者。履歴書複数枚持参
㊟2月7日(木)13時～16時(受付は15時30分まで)
㊟新都市ホール
㊟神奈川労働局職業安定課(㊟650-2646)か経済局雇用労働課(㊟671-2343㊟664-9188)
- マンション拡大交流会
管理組合新任役員と居住者、先着120人。詳細は1月15日から㊟で
㊟2月9日(土)13時20分～16時40分
㊟技能文化会館
㊟1月15日から
㊟マンション管理組合サポートセンター(㊟㊟663-5459)か建築局住宅再生課(㊟671-2954)
- シニア向け就職支援プログラム
55歳以上、先着18人。詳細は㊟で
㊟2月12日(火)10時～15時30分
㊟1月16日から㊟で会場の就職サポートセンター(㊟0120-915-574)
㊟申込先か経済局雇用労働課(㊟671-2343㊟664-9188)
- はまっ子未来カンパニープロジェクト 学習発表会
当日先着100人。詳細は㊟で
㊟2月9日(土)9時30分～12時30分
㊟神奈川区民文化センター
㊟教育委員会指導企画課(㊟671-3265㊟664-5499)
- 市民クルーズ
①にっぽん丸 鳥島周遊
②にっぽん丸 横浜・名古屋 ワンナイト
③飛鳥Ⅱ 小豆島・紀州日高
各抽選。費用等詳細は1月4日からチラシ(区役所広報相談係で配布)か㊟で
㊟①3月10日(日)～12日(火)
②3月12日(火)～13日(水)
③3月20日(水)～24日(日)
㊟①②1月15日まで③1月31日まで
㊟港湾局客船事業推進課(㊟671-7272㊟201-8983)

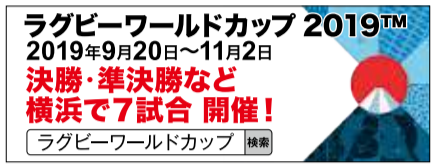
スポーツ・アウトドア

■シティウォーク

1,500円。馬車道駅発着
 ㊦3月21日(木・祝)8時～17時
 ㊦1月28日から申込書(1月17日から区役所地域振興課で配布)か㊦で
 ㊦体育協会(☎640-0018☎640-0024)

■ラグビーワールドカップチケット一般先着販売開始

㊦1月19日から㊦で
 ㊦市民局ラグビーワールドカップ担当(☎671-4587☎664-1588)



■親子ラグビー教室

小学生以上の親子、先着50組
 ㊦3月2日(土)12時30分～14時30分
 ㊦新横浜公園

㊦2月4日から㊦で
 ㊦市民局ラグビーワールドカップ担当(☎671-4566☎664-1588)

■スポーツ医科学センターで

①減量・脂肪燃焼教室1月・2月
 ②スポーツリズムトレーニング講座
 各先着。費用等詳細は1月4日から㊦で
 ㊦1月11日から
 ㊦会場のスポーツ医科学センター(☎477-5050☎477-5052)

お知らせ

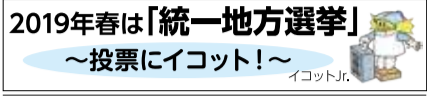
■屋内プール利用券・回数券・プリペイドカードの返金

プール(旭・港南・栄・都筑・保土ヶ谷)・リネツ金沢で発行済の利用期限のない券・カード。詳細は問合せを
 ㊦2019年3月31日(日)まで
 ※期限を過ぎた場合は返金不可
 ㊦各プールか体育協会(☎640-0017☎640-0024)

■統一地方選挙(市会・県会・知事)

①投票日②立候補予定者説明会
 ㊦①4月7日(日)7時～20時
 ②各13時30分～16時30分
 市議会議員=2月23日(土)
 県議会議員=3月2日(土)
 ㊦①市内各投票所②開港記念会館

※視覚障害者には「投票のご案内」に点字シールを貼って送付。希望者は各区選挙管理委員会へ問合せを
 ㊦①各区選挙管理委員会
 ②市選挙管理委員会(☎671-3337☎681-6479)



■小型(草花用)プランター貸出

よこはま緑の推進団体加入の団体に、1団体30個まで。5年間。詳細は問合せを
 ㊦1月24日までに申込書(1月7日～18日に㊦で問合せ先に請求)で
 ㊦こども植物園(☎741-1084☎742-7604)

■みなとみらい21まちづくりトラスト助成事業

詳細は㊦で
 ㊦1月31日まで
 ㊦横浜みなとみらい21(☎682-4401☎682-4400)

■生産緑地追加指定 仮申請

詳細は問合せを
 ㊦各9時～16時。北部方面=1月15日(火)・17日(木)・21日(月)・23日(水)。南部方面=1月16日(水)・18日(金)・22日(火)・24日(木)
 ㊦1月15日までに㊦で各農政事務所か環境創造局農政推進課(☎671-2726☎664-4425)

■離婚・DV・男女問題等 法律相談会

先着6人。女性弁護士が対応
 ㊦1月25日(金)13時～16時
 ㊦1月11日から㊦か直接会場の市民局市民相談室(☎671-2306☎663-3433)

■季刊誌「横浜」63号発売

「らららら」港北ニュータウン」、610円。デジ版は1月下旬から市役所市民情報センターで販売、600円
 ㊦1月9日(水)
 ㊦県内・都内の書店ほか
 ㊦市民局広報課(☎671-2331☎661-2351)

■「財政のあらまし(2)」の閲覧

平成29年度決算及び平成30年度上半期の予算執行状況。㊦からも可
 ㊦区役所広報相談係ほか
 ㊦財政局財政課(☎671-2231☎664-7185)

■市民意見募集

平成31年度食品衛生監視指導計画(案)資料の閲覧・配布は期間中、市役所市民情報センター、区役所広報相談係、問合せ先。㊦からも可
 ㊦1月15日～2月14日
 ㊦健康福祉局食品衛生課(☎671-2459☎550-3587)

■広報企画審議会

広報・広聴の審議等
 ㊦1月23日(水)14時～16時
 ㊦市役所
 ㊦市民局広報課(☎671-2331☎661-2351)

施設から

■みなとみらいホール(☎682-2000☎682-2023、1月1・2・21・28日、2月4～8日休み)

①NHK交響楽団2019横浜定期演奏会
 ②ブラムス ヴァイオリン・ソナタ 全曲演奏会
 ①5,700円～8,800円②6,000円、会場で販売中
 ㊦①1月19日(土)14時～16時
 ②2月19日(火)19時～21時

■横浜美術館(☎221-0300☎221-0317、木曜・1月1～3・11日休み)

展示「イサム・ノグチと長谷川三郎」1,300円(当日1,500円)
 ㊦1月12日(土)～3月24日(日)
 ■横浜にぎわい座(☎231-2515☎231-4545、1月16・17日休み)

①名作落語の夕べ②上方落語会③爆笑芸芸会④三遊亭円楽独演会⑤立川生志落語会

3,100円、会場で販売中
 ㊦①2月2日(土)18時～20時30分
 ②2月9日(土)14時～16時
 ③2月12日(火)14時～16時
 ④2月13日(水)14時～16時
 ⑤2月15日(金)19時～21時

■横浜能楽堂(☎263-3055☎263-3031、1月1～3・7・21・28日、2月4～6日休み)

①修羅能の世界 無常
 ②バリアフリー能
 ①「朝長」②狂言「附子」、能「大会」
 ①5,000円～7,000円、会場で販売中
 ②3,000円～4,000円(介助者1人無料)、1月19日12時から㊦か㊦で
 ㊦①2月16日(土)13時～15時30分
 ②3月17日(日)14時～15時45分

■関内ホール(☎662-1221☎662-2050、1月1～3・15日、2月4・5日休み)

①関内寄席 三遊亭小遊三・林家たい平 二人会
 ②関内寄席 ねくすと
 ③ビッグバンドと3人のジャズ・クイーン
 ①未就学児入場不可。3,600円②未就学児入場不可。2,000円③3,500円、会場で販売中
 ㊦①1月13日(日)14時～16時
 ②2月9日(土)14時～16時40分
 ③2月15日(金)18時30分～21時

■消費生活総合センター(☎845-5640☎845-7720、祝日・1月1～3日休み)

教室「冷凍食品の基礎知識と安全性」当日先着300人
 ㊦2月21日(木)13時30分～15時30分
 ㊦緑公会堂
 ※手話通訳希望者は問合せを

■男女共同参画センター横浜北(☎910-5700☎910-5755、第4月曜・1月1～3日休み)

夫婦関係・離婚をめぐる法律講座 中高年編
 女性、先着35人。1,200円
 ㊦2月20日(水)10時～12時
 ㊦1月11日から㊦で会場。㊦からも可

■ユーラシア文化館(☎663-2424☎663-2453、月曜(祝日の場合翌日)・1月1～3・17・18日休み)

展示「博士の愛した中国陶磁」300円
 ㊦1月19日(土)～3月31日(日)
 ■横浜みなと博物館(☎221-0280☎221-0277、月曜(祝日の場合翌日)・1月15・29・30・31日休み)

①展示「横浜船渠 ドック物語」②展示「宝船と七福神」③開運七福神スタンプラリー

①200円。講演会もあり。詳細は1月10日から㊦で。②③400円
 ㊦①2月2日(土)～3月24日(日)
 ②3月24日(日)まで
 ③1月14日(月・祝)まで

■自然観察の森(☎894-7474☎894-8892、月曜(祝日の場合翌日)・1月1～4日休み)

森を守るボランティア体験 小学生以上(小学生は保護者同伴)。詳細は㊦で
 ㊦2月17日(日)9時30分～14時
 ㊦1月11日から

70歳以上の人の「年間の高額療養費」の支給が始まります

1か月の医療費の自己負担額の合計が上限額を超えた場合、申請すると高額療養費が払い戻されます。加えて、2017年8月診療分から新たに、対象の人には「年間の高額療養費(外来年間合算)」の支給が始まります。

対象者

国民健康保険に加入している70歳～74歳の人、または後期高齢者医療制度に加入の人で、次の2つに該当する人

- 基準日(2018年7月31日)の所得区分が「一般」または「低所得」の人
- 2017年8月1日から2018年7月31日までのうち、所得区分が「一般」または「低所得」であった月の外来(個人単位)の自己負担額合計が144,000円を超えた人

国民健康保険に加入の70歳～74歳の人	2019年1月下旬以降順次、申請書を世帯主あてに送ります。居住区の区役所保険年金課で申請してください。	
後期高齢者医療制度に加入の人	月単位の「高額療養費」の支給をすでに受けている場合	2019年4月初旬以降順次、支給を受けている口座に振り込みます。手続きは不要です。
	上記以外の場合	2019年3月末以降順次、申請書を本人あてに送ります。居住区の区役所保険年金課で申請してください。

【2017年8月以降、ほかの健康保険などから加入された人へ】他の健康保険などの自己負担額を含めて、上限を超える可能性がある場合は、居住区の区役所保険年金課に連絡してください。

【この記事に関する問合せは】 居住区の区役所保険年金課または(75歳以上の人) 神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンターへ ☎0570-001120 ☎441-1500 (国民健康保険に加入の70歳～74歳の人) 健康福祉局保険年金課へ ☎671-2424 ☎664-0403
 ※上記以外の健康保険・共済組合などに加入している人は、加入している健康保険に問い合わせてください。

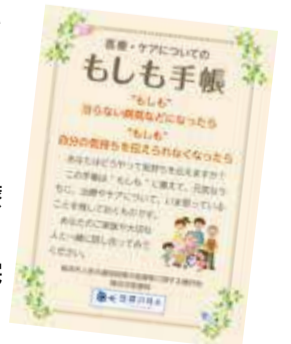
人生の最終段階のことを考えたことがありますか?

「もしも」病気になり治らないうちになったら、「もしも」自分の気持ちを伝えられなくなったら、あなたはどのようにしますか?

人生の最終段階での医療・ケアについて考えるきっかけとなるよう、医療・ケアについての「もしも手帳」を配布します。元気なうちから「もしも」のときのことを考えてみませんか? 中面にある3つの質問にチェックし、家族や大切な人たちと自分の気持ちを話し合ってみましょう。

【配布開始日】 1月28日(月)

【配布場所】 一部の病院・診療所・薬局・歯科診療所・訪問看護ステーション・地域ケアプラザ・居宅介護支援事業所 など



【この記事に関する問合せは】 医療局がん・疾病対策課へ ☎671-2444 ☎664-3851

市税納期限・確定申告相談会のお知らせ

税金に関する期限

対象	納期限・提出期限・期間	提出先
個人市民税(普通徴収)第4期	1月31日まで	財政局法人課税課 (特別徴収センター) 財政局償却資産課 (償却資産センター)
給与支払報告書		
償却資産申告書	2月18日～3月15日	居住区の税務署
所得税及び復興特別所得税		
贈与税	2月1日～3月15日	居住区の税務署
個人事業者の消費税・地方消費税	4月1日まで	

税理士による無料申告相談

- 対象** **A**＝小規模納税者・年金受給者・給与所得者
B＝年金受給者・給与所得者の還付申告

●混雑時は受付を終了する場合があります。また、申告書などの提出のみの場合は直接所轄税務署に提出してください(郵送可)。
 ●車での来場はできません。

◆鶴見区(鶴見税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	1月31日～2月13日 (土・日曜・祝日を除く)	鶴見区役所	9時15分～11時30分 13時～15時30分
B	2月14日		

◆中・西区(横浜中税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	1月29・30日、2月6・7日	本牧地区センター	9時30分～12時 13時～16時
	1月31日、2月1・4・5日	西区役所	
B	1月28日	税理士会館	10時～16時
	2月8日	かながわ信用金庫 横浜営業部	

◆旭・瀬谷・保土ヶ谷区(保土ヶ谷税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A B	1月29日	保土ヶ谷公会堂	9時30分～15時30分
	1月30日～2月1日	旭公会堂	
	2月5日～2月7日	瀬谷公会堂	

◆磯子・金沢・港南・南区(横浜南税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	2月1日～2月7日 (土・日曜を除く)	ウィリング横浜	9時30分～15時30分
B	2月8日		9時30分～12時 13時～15時30分

◆神奈川・港北区(神奈川税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	2月4日～2月6日	神奈川区役所	9時30分～12時 13時～15時
	2月7・8日	日吉本町西町会 いきいき会館	
B	2月12日	新横浜グレイスホテル	10時～15時

◆栄・泉・戸塚区(戸塚税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	1月23日～1月25日	泉公会堂	9時15分～15時45分
	1月29日	大正地区センター	
	2月5日～2月7日	栄公会堂	
B	2月1日	戸塚法人会館	9時30分～15時30分

◆青葉・都筑・緑区(緑税務署管内)

対象	開催日	場所	相談時間
A	1月24・25日	十日市場地区センター	9時30分～16時
	1月29・30日	都筑公会堂	
	1月31日・2月1日	緑公会堂	
	2月5・6日	山内地区センター	
B	2月6・7日	神奈川県宅建協会 横浜北支部会館	10時～15時

医療費控除の領収書は提出不要

平成29年分以降、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。明細書の様式及び記載方法は、国税庁のホームページに掲載されていますので、確認してください。

確定申告相談会などの詳しい内容も確認できます。 [国税庁](#) [検索](#)

横浜みどり税

本市では、緑を守り、つくり、育む取組である「横浜みどりアップ計画」を進めています。その安定的な財源として、引き続き「横浜みどり税」のご負担をお願いします。

「横浜みどり税」について、詳しくはホームページを確認してください。

[横浜みどり税](#) [検索](#)

- 【納期限に関する問合せは】 財政局税務課へ ☎671-2253 ☎641-2775
 【給与支払報告書に関する問合せは】 財政局法人課税課(特別徴収センター)へ ☎671-4471 ☎210-0480
 【償却資産申告書に関する問合せは】 財政局償却資産課(償却資産センター)へ ☎671-4384 ☎663-9347

横浜を感じるミニコラム

@ヨコハマ 『師匠が見つないでくれた横浜との縁』桂 歌助(落語家)

私は新潟県の生まれで、子どもの頃は野球ばかりやっていました。高校生の頃は本気で甲子園を目指していて、この時はまさか自分が噺家になるなんて夢にも思っていませんでした。

3年生になって野球を引退して、進路を決める時に、教師になろうと思っていて、人より少しだけ数



古典落語を中心に公演を行う

学が得意だったもので、東京の理科系の大学に進学しました。教師になるにしても、野球ばかりやっていて話下手なものですから、少しは生徒に受ける話もしなきゃと思い、勉強のために落語を見るようになりました。そうしたらもうダメですね。教師よりも落語家になりたくて仕方なくなりまして。

一番好きだった歌丸師匠に弟子入りしようと、南区の師匠の家を探し当てて、訪ねて行きました。ドアをノックできずうろろうしていたら、おかみさんが出てこられたので、「弟子になりたいんです」って言いましたら、「あたしのかい?」なんて粹な返しをされて、さすが噺家の奥様だなあと感心しました。そんなこんなで何とか師匠の弟子にしてもらい、何とか一人前の噺家としてやらせて頂いています。

師匠との縁で住むようになった横浜ですが、今では私も師匠に負けず劣らず、横浜に愛着を感じてい

ます。師匠は、地域の活動も熱心に行っていました。私もそれを引き継いで、市内の老人ホームの慰問なんかもやらせて頂いています。子どもが小学生だった頃はPTA会長もやっていました。師匠が見つないでくれた横浜との縁を大切に、これからも地域のためになる活動を続けていきたいと思っています。

プロフィール

桂 歌助さん：新潟県十日町市出身。横浜市在住。大学在学中に、桂歌丸師匠に弟子入り。桂歌児となる。1990年に二ツ目に昇進し、歌助に改名。1999年に真打昇進。噺家として数々の高座をつとめ一方、横浜市内の老人ホームでの落語会の開催や、小学校のPTA会長をつとめるなど、地域活動にも力を入れる。歌丸師匠との思い出を綴った『師匠 歌丸 背中を追い続けた三十二年』を2018年7月に上梓。



広報テレビ番組 地域密着の情報、横浜の魅力をお届け!

1月 5日 新春特番再放送
1月12日 季刊誌「横浜」新春号
 港北ニュータウン特集
 横浜で「ほっこり」
1月19日 横浜生まれ!ナポリタン
1月26日 ※タイトルは変更になる場合があります。

tvk 土曜 18:00~

広報ラジオ番組 横浜の旬な情報をお届け!

YOKOHAMA My Choice! Fm yokohama 84.7 日曜 9:30~10:00
ホット横浜 ラジオ本 (AM1242kHz) 木曜 16:30~16:35
ようこそ横浜 FM93.1 (AM1242kHz) 金曜 10:47~10:52頃
横浜流儀~ハラストイル~ ニッポン放送 (AM1134kHz) 土曜 6:35~6:45
 文化放送 (AM1134kHz) 土曜 6:35~6:45

季刊誌 **1月9日発売**
横浜 市役所市民情報センター、県内・都内の書店ほかで販売
 特集 らからら♪ 港北ニュータウン **610円**

ヨコハマ3R夢プラン推進計画(2018~2021)策定

考えてみませんか。 毎日出すごみのこと

ごみと資源の総量や温室効果ガスを削減するため、2018年度から2021年度までに取り組む具体的な施策を示したヨコハマ3R夢プラン推進計画(2018~2021)を策定しました。

考え方

横浜らしい循環型社会に向けてすべての取組を進めます。

市民・事業者の皆さんによる自主的な3R行動を大切にしながら取組を進めます。

3R
Reduce リデュース:ごみそのものを減らす
Reuse リユース:何回も繰り返し使う
Recycle リサイクル:分別して再び資源として利用する

基本目標

ごみと資源の総量を3%以上削減(2017年度比)

前期推進計画までの8年間で5.3%の削減を実現しました。次の4年間では、さらに3%以上の削減を目指します。

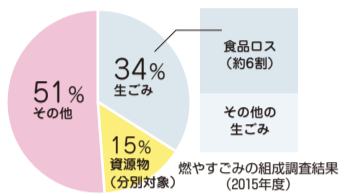
併せて、ごみ処理に伴い排出される温室効果ガスの25%以上の削減も基本目標とします。

戦略目標

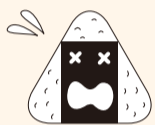
家庭から出る食品ロスを20%以上削減(2015年度比)

家庭から出される生ごみの6割を占める食品ロスの削減に重点的に取り組みます。

また、焼却工場での送電電力量の5%以上の増に取り組みます。(2017年度比)



食品ロス



一人当たりおにぎり約300個分の食品ロス

本市では、市民一人当たり年間約30kg(おにぎりにすると約300個分!)の食品ロスが発生しています。わが家は大丈夫!と思っている家庭からも実は食品ロスは出ています。まずは、できることから始めてみませんか?

プラスチックごみ

プラスチックごみによる海洋汚染が世界的に深刻な問題となっています。道路などにポイ捨てされたプラスチックごみは、雨や風によって川に流れ込み、海に流出してしまいます。ポイ捨ては絶対にせず、ごみは分別してごみ箱に捨てましょう。また、本市の家庭から出るプラスチック製容器包装の分別率は、約6割にとどまっています。分別ルールを必ず守ることが大切です。

食品ロス削減のため、今からできる3つのこと

1 必要な分だけ買う

買い物前に冷蔵庫の食材を確認して、必要なものを必要な分だけ買いましょう。



できることから始めてみましょう

2 冷蔵庫内の整理整頓

冷蔵庫の中を整理整頓し、消費期限・賞味期限に注意しましょう。

3 食べきれぬ量をつくる

料理は食べきれぬ量をつくりましょう。それでも余ったら、冷蔵・冷凍で上手に保存しましょう。

横浜市 食品ロス

検索

プラスチックごみの問題のため、今からできる3つのこと

1 ごみは、きちんと分別してごみ箱へ

家庭では、商品の包装や容器でプラスチックのものは「プラスチック製容器包装」へ。



ごみはごみ箱へ



ペットボトルは、「缶・びん・ペットボトル」へ



マヨネーズ容器も納豆パックもプラスチック製容器包装に



商品を保護する緩衝材やシャンプーのボトル、納豆の容器などの汚れたものも、プラスチック製容器包装です。汚れたものは軽くすすぐとよいでしょう。

2 マイバッグを持ち、できる限りレジ袋をもらわない

3 使い捨てのプラスチック製品をできる限り使わない



ヨコハマ3R夢

検索

【この記事に関する問合せは】 資源循環局政策調整課へ ☎ 671-2503 ☎ 641-1807